

相手の身になっているつもりでした親切が、実は相手にとって迷惑だったことはないだろうか？ 神の願われるまことの親切とは何だろうか？

急速な霊の流れの中で神の摂理を実現するマンミンの歴史シリーズの最終回

「全世界に十字架のことばを叫ぼうと思っています」

聖書の知識はあるが霊的な飢え渴きを覚えていたところ、聖潔の福音に出会って人生が変えられたカルロス・レオン牧師(アメリカ・ワシントン万民教会)の証し。

万民ニュース

第122号 2012. 12. 23.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042
www.manmin.org

魂に向けられた神の切ない愛、 2013年の4大ビジョンに込められる



終わりの時、神の大なる摂理のうちに建てられた万民中央教会は、過ぎし30年間、ただ信仰によって地の果てまでに福音を伝えて、神に栄光を帰している。

全世界の1万以上の支・協力教会とともに、民族福音化と世界宣教のために立ち止ることなく走ってきたし、書籍、新聞、放送を通して全世界に創造主の神とイエス・キリスト、聖霊のみわざを叫んでいる。この数年は、急速な霊の流れの中で多くの人が救われるだけでなく、信仰の岩に立ち、さらに御霊の歩みに入って、全く聖なるものとされる祝福の時間だった。

来る2013年への期待がふくらむ中、堂会長イ・ジェロク牧師は12月23日から、主日大礼拝、金曜徹夜礼拝、新旧送迎礼拝で神が下さった全聖徒祈祷課題の説教をして、新年の教会4大ビジョンを伝える。

第一、終わりの時の摂理(第一テモテ2:4)

これは、すべての人が救われることを望んでおられる神の愛の心を表している。神は全世界のすべての人が聖潔の福音を聞いて、救われることを望んでおられる。そのためには創造主の神の大なる力だけでなく、これを支える御霊の戦士が必要

だ。終わりの時の摂理を完全に実現できるように、牧者を中心に、さらに聖められる一年になるように。

第二、全く聖なるものとされた人(ヘブル10:22)

この教会の名と神の力を全世界のすべての造られた者に完全に宣べ伝えるために、新年も、神は多くの人が御霊の歩みに入って、全く聖なるものとされるように働かれるだろう。したがって、信仰の岩に立ち、御霊の歩みに入った次元にとどまっているのではなく、全く聖なるものとされることを慕って、全き信仰と真心を持つためにさらに努めなければならない。

第三、全世界に光を放つ聖殿(詩篇37:6)

神の公義がこの地上の闇を照らして、数多くの魂を集めて変えさせる、まことの意味の聖殿のことである。ただ建物だけ大きくて美しいところで終わらず、その中にいる構成員が光を放ってこそ、聖なる主の宮として役割を果たすことができる。聖められた子どもたちが建てた聖殿を通して全世界にご自身の栄光を現そうと、神は牧者に現われる神の力を日ごとに加えて、聖徒

の信仰を育ててこられた。マンミンの名で建てられる美しくて勇壮な聖殿を通して神の栄光が大いに現れ、終わりの時、数多くの魂が救われるようになるだろう。

第四、神の力(ヨハネ11:41-44)

ヨハネの福音書11章には、イエス様が死んで四日もたっていたラザロを生き返らせた出来事が記されている。このように死んだ者を生き返らせる力があるなら、生きて

いる者の自由意志も曲げられるだろう。それで多くの魂が救われるであろう。イエス様が初めの声を発して死んだ者を生かされたように、神は私たちの教会も、牧者を通して初めの声を発することができるように導いておられる。新年には、思いきり初めの声を発して再創造のみわざを現し、全世界のすべての造られた者を救いの道へと、さらに多くの聖徒を新しいエルサレムへと導くであろう。

日本支教会1月スケジュール

1月12日(土)	権能いやし聖会	別府万民教会(講師:加藤勲牧師)
1月26日(土)	リバイバル聖会	舞鶴万民教会(講師:金マルコ牧師)
1月26日(土)	癒しの集会	名古屋万民教会(講師:時國みや子牧師)
1月27日(日)	権能いやし聖会	東京万民教会(講師:崔ビョンラン牧師)
1月30日(水)	権能いやし聖会	飯田万民教会(講師:柳 ^{やなぎ} シングル牧師)
1月30日(水)	ハンカいし聖会	山形万民教会(講師:チャン・カンソプ牧師)
1月30日(水)	権能いやし聖会	松本万民教会(講師:伊藤正明牧師)

愛は親切です



堂会長イ・ジェロク牧師

「愛は寛容であり、
愛は親切です。
また人をねたみません。
愛は自慢せず、
高慢になりません。」
(第一コリント13:4)

人が宿って休める心のことを言います。理解しやすいように、綿を思い出してみてください。いくら固い物体がぶつかってきても、音がしません。かえってふんわり包んでしまいます。また、親切な心は多くの人が宿って休める大木のようなものです。暑い夏の日差しを避けて汗を引かせるために、人々は木陰に集まります。

世では、性分がおとなしくて怒らず、自己主張が強くない人を優しい人だと言います。しかし、人のほうで親切だと思うことと神様が認められる親切とは違います。いくらおとなしくて優しく見えても、神様が認められなければ、まことに親切だとは言えません。たとえば、もともと性分が消極的でおとなしく、他の人の言うことをよく聞いているようでも、実は心では抑えて我慢するなら、このような人を優しく親切だとは言えません。これは心の中から悪を捨てないで、我慢しているだけだからです。

まことに親切な人は心に悪がなく、賢い、霊の愛をもって相手を受け入れます。かといって、間違いを犯したのに、何が何でも赦しておおってあげるという意味ではありません。時には正しく威厳をもって治めます。したがって、霊的な親切とは、内面にある親切の心とともに、外面的にも徳を兼ね備えた状態を言います。

2. 親切を心に耕した尺度は聖潔

霊的な親切を心に耕すためには、何より心の悪を捨てて聖められなければなりません。相手の身になってその人のために尽くす人は、綿毛のように、誰がぶつかってきても音がしないで、ふんわりと包んであげます。心に悪がないから、引っかかったりぶつかったりしないのです。

もし私たちの心に憎しみ、そねみ、ねたみ、自分の義と粹があれば、相手を包んであげられません。硬い石や鉄に物が落ちれば、壊れたり、音がしてはね飛ばされるように、自分というものが生きていれば、誰かがちょっといらだたせるようなことをしても、気を悪くします。相手の過ちをおおってあげるより、さばいて罪に定めて、ひそひそ話をします。心に真理に逆らうものが入っているので、真理の心をそれ以上大きくできないのです。こういう人は小人の心の人ですから、指摘されればかっと怒ります。誰かが内緒話をすれば、自分の悪口ではない

かと、じろっとにらみます。

したがって、親切の基本条件は心に悪がないことです。神様は必ず聖められてこそ「親切だ」と認めてくださいます。心に悪がなく、相手を善と愛をもって見られるからです。親切な人は、すべてにおいて慈しみと憐れみの心で相手を見ます。さばいたり罪に定めようとしないで、善と愛をもって理解しようとするから、悪い人でもそのぬくもりに心が溶けます。さらに完全に聖められたなら、聖霊に正確に働きかけられて、相手の様子をよく見分けて、最も良い道に導けます。

3. 親切を完全にする徳

辞書を見れば、徳とは「精神の修養によってその身に得たすぐれた品性。人徳。」と定義されています。霊的にも同じです。徳のある人はすぐれた品性をもって正しくて公正だし、人としての道に従って行います。相手を物理的な力で屈服させることもありません。正しい言葉と行いで相手の欠けているところを理解して、受け入れることによって、多くの人の心をつかむのです。ですから、人々に信頼されて愛されます。

親切を完全にする徳は、私たちが着る服のようなものです。いくら立派な人でも、汚らしくてみすばらしい姿であれば、格が落ちるように見えます。このように、親切な心があっても、徳を兼ね備えていなければ、その真価を発揮できません。たとえば、相手の身になっているつもりで話をしたら、いつも必要のない長話になります。こういう人は何かの悪意があるのではないけれど、教養が欠けているので、それだけ相手に信頼されません。また、心が優しく、わだかまりを持たったり、相手に被害を与えたりすることはないけれど、他の人の働きを積極的に助けなくて、細やかな配慮が足りません。これもやはり徳が欠けている姿です。

もしイエス様が弟子たちや周りの人たちとふざけて冗談を言って、服装が乱れていて、サンダルを引きずりながら歩かれたとすれば、どうでしょうか？ 人々から尊敬されにくいでしょう。しかし、イエス様は外見に霊的な威厳と権威がにじみ出たので、弟子たちはもちろん、人々もあえて無作法に対することができなかったのです。<マタイ12:19>に

「争うこともなく、叫ぶこともせず、大路でその声を聞く者もない。」とあるとおりです。

花にいくら蜜が多くても、きれいな色があまり目立たないし、香りもしないならば、ハチやチョウが飛んできにくいでしょう。同じように、優しい人であっても、言葉と行いに徳がなければ、多くの人が宿れません。その親切の心が完全に輝くことができません。これとは反対に、言葉と行いに徳があるように見えても、親切の心がなければ、外面だけ装ったにすぎません。

4. 親切な人が受ける祝福

心が聖められて貧しくなり、へりくだってすべての人を柔らかく包んで、それに徳を兼ね備えるなら、どんな祝福が臨むのでしょうか？ <マタイ5:5>に「柔和な者は幸いです。その人たちは地を受け継ぐから。」とあります。また、<詩篇37:11>には「しかし、貧しい人は地を受け継ぐ。また、豊かな繁栄をおのれの喜びとしよう。」とあります。ここで「地」とは、天国の場所を意味し、「地を受け継ぐ」とは、将来、天国で大きい権勢を受けるようになるという意味です。なぜそうでしょうか？ このような心の人は、神の心をもって人々を力づけて恵みを及ぼすからです。親切であるほどさらに多くの魂が宿るので、彼らを救いに導けるのです。また、多くの人の身になれる者になったということは、それだけ低くなって人に仕えたという意味です。

天国の権勢は、このように仕える人に与えられます。<マタイ23:11>に「あなたがたのうちの一番偉大な者は、あなたがたに仕える人でなければなりません。」とあるように、仕えるほど偉大な者になります。このような人は将来、天国で大きい権勢を受けて、それだけ広くて大きい地を受け継ぎます。たましいに幸いを得ているので、すべての点で幸いを得る祝福を受けるだけでなく、天国でもとしえに神様に愛されて、数えきれない魂にとって尊敬の対象になるのです。

愛する聖徒の皆さん、神様は罪と悪がない聖められた人を喜ばれます。したがって、すみやかに聖められて、親切の心に徳を兼ね備えて、この地上でも多くの人をいだいて、天国でも偉大な者になりますよう、主の御名によって祈ります。

心理学者ハロー教授が赤ちゃんザルたちの前に二つの母ザル人形を置いて、実験しました。一つの人形は針金で、もう一つは柔らかい布で作りました。そして、それぞれに哺乳びんを差しておきました。初日、赤ちゃんザルたちは二つの人形にあるミルクをどちらも飲みました。ところが、次の日からは針金で作った人形には一匹も行かなくて、柔らかくて温かい人形にだけ集まりました。

このように動物も、冷たくて堅いものよりは柔らかいものを好みます。万物の霊長と呼ばれる人も同じです。鋭くて冷たい人よりは温かい人を好み、そんな人のふところに宿って休みをしようとしします。

1. すべての人をいだく親切な心

霊的に「親切」とは、その人の身になってすべての人をいだける心、多くの

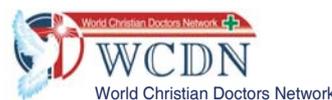


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



World Christian Doctors Network

Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区ク3ドン235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

第3の跳躍期：2010年以後

急速な霊の流れの中で 神の摂理を実現する

1982年 10月、「起きよ。光を放て。」という標語のもと、創立礼拝をささげた万民中央教会は、第1の跳躍期を迎えて爆発的な聖霊のみわがが現れる中で、初代教会のようにリバイバルにリバイバルを繰り返した。その結果、1993年にはアメリカの『クリスチャンワールド』誌に世界50大教会として選定され、以後、民族福音化と世界宣教のために努力してきた。

2000年 3月、ムアン海岸の塩辛い水が飲める甘い水に変わる創造の神の力が現れた。これ以後、第2の跳躍期には、CNNで報道されたウガンダ連合大聖会を始め、福音を伝えるにイパキスタン、インド、中東、イスラエルに至るまで、創造主の神とイエス・キリストを伝えながら数えきれない魂を救いの道に導いた。

2010年 1月、第3の跳躍期を迎えて、神は「祝福の年」と言われ、たましいに幸いを得ているまことの祝福の道に導き始められた。聖霊に働きかけられて、神のみこころを求めて答えられるまで、祈り、物質、宣教など信仰の行いを着実に積み上げ、公義にかなうよう答えをいただく信仰の器を備えるように、急速な霊の流れを導いてこられたのである。これには堂会長イ・ジェロク牧師の多くの犠牲と献身が伴わなければならなかった。

特に7月から、主日夕方礼拝後にあったミニいやし集会で、罪と悪がはびこったこの世で、光である神の子どもとして聖なる生き方をすべきであるというイ・ジェロク牧師の切なる叫びは、聖徒たちを悔い改めさせて決断して変えられるように導いた。以後、大学生から始まった「新しいエルサレムへ行く運動」という全聖徒の「霊的回復運動」が起きた。

その結果、12月25日、神は教会に祝福の日を下された。この日を起点として、全聖徒はこれまでみことばに聞き従えなかった自分のためにとりなしてくださる牧者の愛を悟り、罪人である自分の代わりに十字架の苦しみにあわれた主の愛を心の奥深く刻んで、再び罪を犯さない神のまことの子どもになろうと心を固めた。また、罪と戦って血を流すまで抵抗し、悪はどんな悪でも避けて、最も美しい天国、新しいエルサレムへ向かって力強く前進するようになった。

また、10月に開催された「エストニア連合聖会」はエストニアのキリスト教史上最も人数が集まり、数多くの人々が主を受け入れ、いやされた証しをして神に栄光を帰した。それだけでなく、聖書に記されているとおり、反キリストの勢力が拡大されていることを確認し、終わりの時、神の摂理を実現するためにより大きい神の力が必要だと痛感した。

2012年 1月1日、神は万民中央教会が終わりの時、摂理を完全に実現できるように、聖徒たちが「すみやかに、もっとすみやかに、もっとすみやかに」霊的成長を遂げられるように働かれ、堂会長イ・ジェロク牧師は祈りの家で祈るように導かれた。これは、罪と悪がはびこった世で反キリストに立ち向かい、70億を超える全世界の魂をまことの祝福の道へと導くための主の愛である。

7月には「地域長・組長・区域長教育」を通して、御霊の歩みに入ってから段階をもっと詳しく教えてくださり、聖徒たちは御霊に属する心に変られようという熱い望みが加わった。また、教会開拓30周年記念主日には、新しい跳躍、すなわち、大反転のみわざと再創造の神の力が宣言された。終わりの時、神の摂理を実現するためのすべての忍耐の時間は、結局公義を満たすために蒔く時間になり、より大きい神のみわざを繰り広げるためのジャンプ台になったのである。

以後 公義をはるかに超える愛で、この地上で肉の空間に制約されずに霊の空間を繰り広げ、創造主の神の力を思う存分現された主にならぬ、万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師と全聖徒は大きな驚くべき聖霊の力で創造主の神とイエス・キリストを証しするだろう。また、すべての造られた民をまことの救いの道へ、まことの祝福の道へと導き、何より神を愛するまことの子ども、最も美しい天国、新しいエルサレムに入れる主の花嫁となれるように祈りながら伝道するだろう。

<第一テサロニケ5:23>に「平和の神ご自身が、あなたがたを全く聖なるものとしてくださいますように。主イエス・キリストの来臨のとき、責められるところのないように、あなたがたの霊、たましい、からだを完全に守られますように。」とある。神が愛を分かち合えるまことの子どもの得るために繰り広げられた人間耕作の摂理を完全に実現するまで、すなわち、すべての人が救われるだけでなく、数多くの人々が主の心に似せられて神の御座がある新しいエルサレムに入るまで、マンミンの働きは続くだろう。

2011年 1月、ロシア語圏最大のキリスト教ポータルサイト「インビクトリー」と英語圏キリスト教ポータルサイト「クリスチャンテレグラフ」が堂会長イ・ジェロク牧師を2年連続で「最も影響力あるキリスト教指導者10人」に選定した。

神はこの教会に現れる神の力が日増しに大きくなるようにされ、5月からは霊の空間から放たれる、初めの神の光を感じられるように、多様な形の美しいオーロラの光で祝福して下さった(エゼキエル1:27-28、黙示録4:3)。6月には「3週連続特別いやし集会」が開かれ、多くの人の視力が回復して病気が治るなど、神の力あるみわざが大いに現れた。

7月には「全国機関長教育」で、御霊の歩みに入り、全く聖なるものとされる信仰にまで至った主のしもべと聖徒が多く出てきた。送迎礼拝を迎えて、全聖徒も霊的成長を遂げて、自発的に信仰生活をする中で神の御前に認められる幸いな教会になった。



私はペルーのリマで生まれて、信仰生活は今年で35年です。フランスで神学を勉強して、Nogent Bible Institutionで学位を受け、パリで宣教の働きをした後、1990年にアメリカへ渡りました。そこでいくつかの教会を回って、説教して賛美を導くなど、独立した働きをしていました。

旧約聖書の創世記とダニエル書をスペイン語で何回か翻訳した経験がある私は、聖書についてよく知っていると自負していました。しかし、心の片隅には、いつもそこはかかない寂しさがありました。私を正しく導いてくれるような霊的な教会を探していました。

隠された宝物を発見した喜び

2009年12月頃、私は家にスペイン語圏ケーブルテレビを設置しました。このことは私の人生が完全に変えられるきっかけになりました。それはエンラセテレビで放送された万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師の「天国」の説教のゆえです。他のどこでも聞いたことのないメッセージでした。

私は隠された宝物を発見した人のように小踊りして喜び、インターネットとテレビでマンミンの番組を視聴しました。2010年4月には三日断食をして、信仰の量りに関するメッセージを聞きました。深い感動に包まれた私は尊いメッセージを多くの人に知らせたいと思い、パワーポイントで資料化した後、講義しました。そして、私が住んでいる所から1時間の所にあるワシントン万民教会を訪ねて行きました。

2010年5月9日、ワシントン万民教会に足を踏み入れた私は、温かく喜びあふれる雰囲気を感じました。ここで主日を完全に守り十分の一献金をする生活を始め、私が担任していたラテンアメリカ・グループの聖徒たちも一緒にワシントン万民教会に出席しました。私は各種の礼拝説教と賛美、週報をスペイン語に翻訳し、「十字架のことば」の勉強をして、MIS(マンミン国際神学校)に登録しました。

そのうち2012年2月、大韓民国ソウルで行われる「MMTC(マンミン世界宣教訓練院)グローバル人材養成プログラム」を知るようになり、慕って準備しました。MMTCは万民中央教会の付設機関で、世界宣教についてのビジョンを具体的に提



「全世界に十字架のことばを叫ぼうと思っています」

カルロス・レオン牧師(アメリカ・ワシントン万民教会)

示して、宣教師を養成する訓練院です。

今年1月末、私はときめきながら出国しました。ソウル行きの飛行機へ向かっている途中、美しい丸い虹を見ました。1、2分間、雲の中にきれいにかかっている虹を見て、熱い涙を流すしかありませんでした。神様が私の祈りに答えてくださるしるしだと信じたからです。

私の人生のすべてを変えたMMTCのプログラム

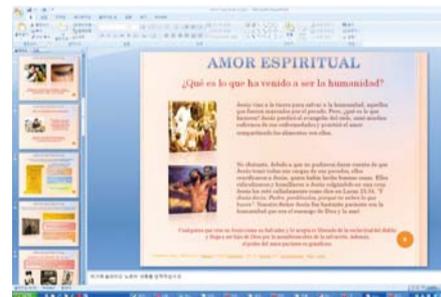
MMTCの人材養成プログラムは私の生涯で最も重要なジャンプ台になりました。私はフランスで神学の学位を受けたにもかかわらず、霊的な分野に欠如が多かったのです。MMTCはまさにその部分を十分に満たしてくれました。

火のような祈りとはどんなものなのか、神様が喜ばれる霊の愛とは何か、確かに体験できました。この他にも多様な講義内容で神のことばを体系的に武具として身につけられました。アメリカに帰国した後、私は何よりきちんと祈る生活を始めました。また、罪の性質を捨てる

ために努力しました。すると健康と物質の祝福も臨みました。さらには私の肌が光っていると、周りの人たちは不思議そうでした。私は、火のような祈りとムアンの甘い水(イ・ジェロク牧師の祈りで海辺の塩辛い水が飲める水が変わって、神の力が現れる水)をつけたことがその秘訣だと言いました。

インターネットで全世界に広がる聖潔の五重福音

私が学んだいのちのみことばをワシントン万民教会と親睦ネットワークに所



カルロス・レオン牧師は堂会長イ・ジェロク牧師の説教「霊の愛」とイエス・キリストの救いの摂理が込められた「十字架のことば」などをパワーポイントで製作し、聖潔の五重福音を伝えている。

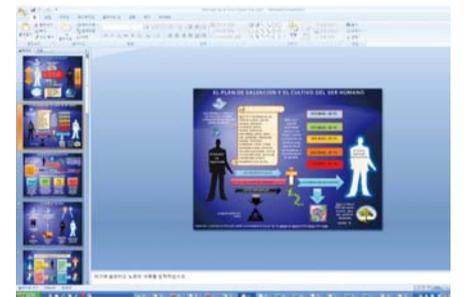
属する聖徒たちに分かち合っ、神の国にとって大きい力になりたいと願いました。私はウェブ上で証しを分かち合いたくて「新しいエルサレム」というフェイスブックを開設しました。万民中央教会の情報と堂会長イ・ジェロク牧師の説教に関する質疑応答、祈祷課題の共有などが目的です。

合せてイ・ジェロク先生の最近の説教をYouTubeにアップロードしています。スペイン語に翻訳してデジタル録音した後、コスタリカに住んでいるジョバン・キネアズ兄弟にEメールで送ると、彼が編集した後、伝送します。イ・ジェロク先生の説教「創世記講解」の「いのちの種」シリーズ第1回は、2011年5月から今までに数千人が視聴しました。スペイン語圏の他にもオーストリア、カナダなどでも先生の説教は非常に好まれています。

このようにインターネットでイ・ジェロク先生の説教を聞いて変えられた人々の知らせに接すると、とてもうれしい幸せです。聖潔の五重福音がインターネットで全世界に広がっていくのを見て、多くの人が霊的に飢え渴いていることがわかりました。彼らは自分の国に「万民教会があれば、どんなにいいだろうか」と言ったりします。

また、私は先生の説教をよく理解できるようにグラフィックデザインを用いて資料を作っています。「いのちの種」「信仰を測ると」「地獄」「信仰の量り」「十字架のことば」「霊の愛」など、私が作った資料を通して多くの人が恵みを受けて、信仰が成長しています。現在、ワシントン万民教会ではスペイン語通訳をし、万民中央教会で毎週金曜夜礼拝の時に放映される「マンミンマガジン」のスペイン語台本の監修をしています。

収穫の時、働き人として召され、聖潔の五重福音でみこころを正しく伝えられるように祝福された三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。



主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>
- 名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874
- イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771
- イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

- イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌島町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>
- イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23
T) 0166-53-0652
- イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>
- イエス・キリスト川崎万民教会
〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-287-7339

- イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003
- イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>
- 岡山万民教会
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276
- イエス・キリスト銚田万民教会
〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177

- イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740
- イエス・キリスト京都万民教会
〒611-0001 京都府宇治市六地藏奈良町61-22
T) 0774-66-3417
- イエス・キリスト沼津万民教会
〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F
T) 055-952-6861
- イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472